

島根県労働者福祉協議会機関誌

しまねらふく

2009.6

Vol.367



日本三大船神事「ホーランエンヤ」(松江地区)

〈目次〉

島根県労福協第38回定期総会の開催…2

第80回島根県中央メーデー報告…3

今すぐストップ、あなたの借金、警告!…4

マネートラブルにかつ! ……5

四国霊場八十八か所めぐり…6

総代選挙及び役員選挙の公告 ……7

各地区労福協活動のご紹介 益田地区・邑智労福協 …8

式年神幸祭 日本三大船神事・ホーランエンヤ

渡御祭・5月16日(土) 松江・城山稲荷神社～東出雲町・阿太加夜神社へ

中日祭・5月20日(水) 東出雲町内にて開催。陸船行列が圧巻

還御祭・5月24日(日) 東出雲町・阿太加夜神社～松江・城山稲荷神社へ



式年神幸祭の由来：慶安元年(1648)松平面影公が火因作を鎮めようと、城山稲荷神社の御神霊を阿太加夜神社へ船でお運びし、豊穡を祈願したのが起源。

特集

島根県労福協第38回定期総会

次回は 8月1日(土)発行です

=21世紀・人とくらし、環境に優しい福祉社会を実現しよう！=



県労福協は第38回定期総会を5月25日(月)に松江市労働会館において、団体・地区労福協より64名が出席して開催しました。

石塚副会長の開会挨拶に続き、総会議長に連合島根代議員の岩谷鐘満氏を選出した後、県労福協を代表して大崎会長より「①昨年より地区労福協の代表に県労福協の役員に加わって頂いている。引き続き、幹事会に地域の声を反映させ、より具体的な活動を展開していきたい。②県労福協の法人化は、もう少し時間をかけて検討していきたい。③今後1年間の活動の考え方として、労福協の財産である人と人とのつながりを生かし、更なるマンパワー

を発揮した中で、会員のための活動を積み上げていきたい。
(要旨)」と挨拶しました。

来賓として、県商工労働部・雇用政策課調整監得能昌信様より祝辞を頂いた後に議事に入り、事務局より、第1号議案から第8号議案まで提案され、全ての議案は満場一致で承認されました。また、今回の総会では役員の改選が行われ、田中幹事(労金選出)・錦織幹事(松江地区労福協選出)・有田幹事(邑智地区労福協選出)が退任され、新たに33名の役員が選出されました。

議事終了後、スローガンの採択が行われ、議長降壇の後、石塚副会長の閉会挨拶で終了しました。



▲大崎会長



▲來賓 得能調整監



▲議長 岩谷代議員



▲退任されました田中幹事(写真左)
有田幹事(写真右)

提 案 さ れ た 議 案

- | | | | |
|-------|-------------------------------|-------|---------------------|
| 第1号議案 | 2008年度 活動報告の承認の件 | 第5号議案 | 2009年度 収支予算(案)の承認の件 |
| 第2号議案 | 法人化に関する報告の承認の件 | 第6号議案 | 役員定数の見直し(案)承認の件 |
| 第3号議案 | 2008年度 会計決算報告並びに
監査報告の承認の件 | 第7号議案 | 規約改正(案)の承認の件 |
| 第4号議案 | 2009年度 活動方針(案)の承認の件 | 第8号議案 | 役員改選(案)の承認の件 |
| | | 第9号議案 | その他 |

2009 2010年度 新役員名簿		役職名	候補者氏名	推薦団体
監 事	事務局長 事務局次長 幹事	会長	大崎康弘	幹事会
		副会長	遠藤 渡	中国労金
			浅沼延夫	全労済
			矢倉 淳	連合島根
			永野春樹	連合島根
			仲田敏幸	連合島根
			郷原和弘	連合島根
			堀内幹夫	連合島根
			石塚 博	日立関連
			神門 至	幹事会
			周藤新市	幹事会
			大下哲夫	全労済
			鎌田憲男	県生協連
			大原康史	労働会館
			山縣泰枝	さわやか
			佐藤伸廣	連合島根
			宇都宮克明	連合島根
			小村亮二	連合島根
			桐田直人	連合島根
	土井正明	連合島根		
	小松原直樹	日立関連		
	田邊光男	地区労福協		
	梶川義雅	地区労福協		
	菅田和美	地区労福協		
	広沢寿志	地区労福協		
	福田 実	地区労福協		
	野海修二	地区労福協		
	原 拓矢	地区労福協		
	河野正雄	地区労福協		
	岩本辰彦	地区労福協		
	奥元次郎	地区労福協		
	川野英樹	連合島根		
	田村祐二	連合島根		

【敬称略】

第80回島根県中央メーデー報告

主催：第80回島根県中

すべての働くものの連帯で「平和・人権・労働・環境・共生
労働を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界を



メインスローガン

すべての働く者の連帯で「平和・人権・労働・環境・共生」に取り組み、労働を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界をつくろう!

連合島根などが主催する第80回中央メーデーが、4月29日春らしい晴天の中、松江市の北公園で開かれ30団体・約3千人が集まり正規・非正規雇用の所得格差の是正や雇用創出・セーフティーネットの強化などを訴えた。

参加者は、式典に先立ち県庁前から北公園までを「登録型派遣の見直しを」「セーフティーネットの再構築を」などを求めるプラカードや横断幕を掲げ約2キロをデモ行進した。

式典では、連合の矢倉会長が春闘交渉の妥結額が昨年より下回っている事を報告。労働を中心とする福祉型社会を目指そうと訴えた。

また、出雲市と斐川町に住む日系ブラジル人にグループ「ニッポ・プラス」の代表の碇マウリシオさんが「県内にいる約200人の日系ブラジル人は、仕事無く大きな不安を抱えながら暮らしている。皆さんの協力をお願いします」と訴えた。

その後「労働者の使い捨てを許さない。公正と連帯の社会実現を目指す」メーデー宣言を採択された。式典後は各産別より毎年恒例のお楽しみ抽選会も開かれ、なごやかな雰囲気の中で終了した。



すべての働くものの連帯で「平和・人権・労働・環境・共生
を中心とする福祉型社会と自由で平和な世界を



中央労福協は、2009年4月から労働金庫に要請して、「第2次気づきキャンペーン」を展開しています。

中央労福協は、2006年12月に成立した改正貸金業法の成果を踏まえ、2007年10月以降、「借金の解決は必ずできます。払い過ぎた利息は取り戻しましょう！」のスローガンのもと、多重債務者を中心とした、“気づき”の運動を展開してきました。

今回の取り組みでは、この多重債務者救済運動を継続しつつ、早ければ12月にも実施される改正貸金業法完全施行の具体的な内容の理解をはじめ、“完全施行”に伴うサラ金等の利用者への影響を考慮し、高金利からの借り換えの運動を提唱しています。

高金利借り換えの具体的な方針は、「多重債務とは一線を画し、サラ金等3社程度で利用金額が150万円程度の比較的取引の短い利用者」を対象としています。

借り換え先は、私たち働くものの銀行である労働金庫に協力を仰ぎ、職場の世話役活動と“ろうきん運動”の強化に結びつく運動展開を目指しています。

そこで、この高金利借り換えを呼びかける組合員に対する“気づき”の活動の方途が重要となります。「多重債務」に苦しむ方と違って、その認識もなく、月々の支払いもあまり負担に感じられていない方に“気づき”を訴えるのですから、いろいろ工夫した取り組みが求められます。

その際のポイントは以下の点があげられます。

- ① 労働金庫の低利融資に借り換えをすることで家計の改善に大きな効果があること
- ② 消費者金融（サラ金等）を利用し続けていると、いつ多重債務に陥っても不思議ではないこと
- ③ 利息制限法の制限金利を超える金利部分は無効であり、払い過ぎた利息は返還請求する権利があること
- ④ 2009年12月目処に完全施行される改正貸金業法により、新たな貸付が受けにくくなった（貸し渋り）、返済金の一括請求（貸し剥がし）にあう可能性も考えられること

そして、労働組合の役員の皆さんにも、以下の点を改めて認識していただき、実りある取り組みにしていきたいと考えます。

- ① 組合員・家族を高金利から救う活動を通して、組合員との信頼の絆がもっと強くなり、労働組合の存在感が高まること
- ② 労働組合の世話役活動が強化されること
- ③ 活動方針、機関紙・誌、ホームページなどで“気づき”の機会を多く作ることを通して、生活に密着した啓発活動に寄与すること
- ④ 改正貸金業法の運動をさらに実のあるものとして貢献できること

そのためにも、労福協、労働組合がしっかりと連携を図り、これまでの貸金業法改正実現の取り組みの延長線上の運動として位置づけ、一層の成果をあげていきたいと思ひます。

「中央労福協：高金利からの借り換え運動の手引き」より

<ろうきん>からのご案内

消費者金融等を含む他の金融機関からの借り換えには、次のローンをおすすめします。（ただし、ご利用金額のうち、信販・消費者金融借換は100万円以内）

『一般借換ローン』

500万円以内

『マイプラン』

300万円以内

お気軽に、窓口にご相談ください。



マネートラブルに かつ!

賢い消費者になるために

知っておかないと 損をする

マルチ商法
友達なくすよ!



マルチ商法・マルチまがい商法があとを絶ちません。知人や友人を勧誘して子会を増やせば「楽してもうかる」……しかし、世の中そんなに甘くはありません。大切な友人もなくなってしまうです。

提供 **しまねろうふく**
7連載

「これはマルチじゃありません」

「会員を増やせば手数料が入る」のはマルチ商法そのもの。高額商品を買うために、消費者金融や業者の提携ローンから元手を借りることもあります。でも、借金をしながらもうかるほど甘い話はありません。結局、商品の山と借金だけ残り、友人も遠ざかる……。しかも、誘った友人が入会したら自分も加害者なのです。

クーリング・オフ、中途解約で取り消す

不本意な契約を結んでしまった時の強い味方がクーリング・オフです。契約後の一定期間内であれば、無条件で契約を取り消すことができます。ただし、通信販売には適用ができません。

販売目的を隠して個室などに誘いこんだり、うその説明、重要事項を告げないなどの違法な契約は、クーリングオフ期間が過ぎても中途解約ができます。

クーリング・オフできる取引とその期間

- ・訪問販売 8日間
キャッチセールス、アポイントメントセールスを含む
- ・電話勧誘販売 8日間
- ・連鎖販売取引(マルチ商法) 20日間
- ・特定継続的役務提供 8日間
エステティックサロン/外国語会話教室/家庭教師派遣
学習塾/パソコン教室/結婚相手紹介サービス
(エステティックサロンは契約期間が1カ月間、他は2カ月間を超えて、かつ金額が5万円を超えるもの)
- ・業務提供誘引販売取引 20日間
(内職・モニター商法など)
- ・割賦販売・クレジット契約 8日間
※期間は業者などから申込みや契約の内容を書いた書面を受け取った日から数えます。その期間内に郵便局に提出すればよいです。

クーリング・オフできない取引

- ・3000円未満の現金取引
- ・使用・消費した化粧品などの消耗品
(大量に購入した場合、未使用分は取り消し可能)
- ・乗用自動車
- ・通信販売取引 など

四国霊場八十八か所めぐり交流事業報告

一般参加者 西尾 良一氏



退職したら何をしようか？小泉さんと云う方が郵政選挙なるものを仕掛けられ、満期まで勤めることが難しくなった。不注意から前の年に左膝の皿を2度も骨折した。その抜釘手術を受けて、病床でそんなことだけを考えていた。

骨折した頃から、ふるさとの山に巨大な風車が建設されると噂。風土記の山々が、またも傷物にされると聞き保存運動に参加した。その山の一つに胎蔵山高野寺、一名出雲高野と呼ばれる古刹があった。ここの廃道を篤信の古老に話を聞きながら歩いた。当初は本堂跡まで車で



行く約束であった。急峻な山道で車は途中で登らなかった。それで歩く始末になった。何十年も人が歩いていない道。老人は、ふと「弘法大師が連れて歩いてくれている。」と呟いた。その刹那、私も白装束の影を赤檜の森の中にみた。不思議な一瞬であった。その後、この山への風車計画は廃止となった。

それを思いだし、四国を歩こうと思い立った。しかし、故あって、歩き遍路計画は中断。

残念がる私に家内が「労福協」の企画を見せた。一も二もなく、夫婦で行くことを決めた。

バスの発車と同時に笑いがこぼれる、楽しい旅である。2/3が同年代夫婦である。話題も共通する。交流の場は各県の味を十分に満喫できる。蜘蛛の糸ではないが、参加定員枠があって、お誘いできないのが残念である。いよいよ来年が結願の地、讃岐である。



お経も作法も全く判らぬ、ずぶの初心者であったが、経本があれば、そこそこ読み上げる程になった。慈善事業の托鉢でもあれば、是非出たい。少しでもみ仏のみに近づきたい。



特典・サービスを満載して
展開中

3月31日まで



総代選挙及び役員選挙の公告

総代選挙公告

島根県労働者共済生活協同組合・全労済島根県本部2009年総代選挙を「総代選挙規約第10条」にもとづき、次のとおり実施します。

総代定数 120名

総代の任期 2009年7月30日から1年間

総代の選挙区及び選挙区定数

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
全県区	23名	雲南	8名	邑智	3名
松江	23名	出雲	17名	浜田	9名
隠岐	3名	大田	4名	益田	9名
安来	16名	江津	5名	合計	120名

選挙の受付期間 2009年6月3日～7月8日まで

立候補の方法 各地区の選挙管理人に立候補届を提出する。

選挙権および被選挙権 2009年5月31日現在の組合員名簿に記載された、この組合の役職員を除く組合員

選挙期日及び選挙の方法 2009年7月15日に行う。

島根県労働者共済生活協同組合選挙管理委員会
全労済島根県本部選挙管理委員会

役員選挙公告

島根県労働者共済生活協同組合役員選挙規約、全労済島根県本部理事・監事選挙規約にもとづき、役員選挙を次のとおり実施します。

役員区分 理事・監事

役員の任期 2009年7月30日から2年間

選挙区および定数

【理事:22名】

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
全県区	7名	理事会	3名 (※1)	地区	12名

【監事:4名】

選挙区	定数
全県区	4名

【地域選挙区の定数】

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
松江	3名	雲南	1名	江津	1名
隠岐	1名	出雲	2名	浜田	1名
安来	1名	大田	1名	益田	1名

立候補受付期間 2009年6月3日～7月8日まで

立候補の方法 選挙管理委員会に直接立候補届を提出する。

選挙権および被選挙権 この組合の組合員

選挙期日及び選挙の方法 2009年7月30日総代会で
総代の投票により選挙する。

島根県労働者共済生活協同組合選挙管理委員会
全労済島根県本部選挙管理委員会

＜お問い合わせ先＞

全労済島根県本部内 選挙管理委員会事務局 担当者 小笠原 悟

住所 松江市伊勢宮町543-3 電話 0852-27-0633

ただいま

保障の無料点検相談実施中!

ぜひこの機会に、あなたも一度
保障を点検してみてください。

点検方法は全労済までご連絡ください。

全労済は、豊楽を目的としな
い保障の生活として共済事業
を営み、組合員の皆さまの安
心とゆとりある暮らしをめざ
しています。すでに組合員は
全国で1,390万人。出資金を
お支払いいただいて各都道府
県生協の組合員になれば、各
種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活共同組合連合会

〈各地区労福協活動のご紹介〉

今月号では益田地区・邑智地区労働者福祉協議会の総会(新役員の皆様)をご報告させていただきます

益田地区労福協第37回定期総会

2009年5月27日(水) 16:00

2009年度役員体制



役職	氏名	出身単組	備考
会長	吉岡 勝弘	マルヨシむつみ会	
副会長	田庭 謙観	ダイワボウ労組益田支部	労務部会長
	齋藤 真秀之	県職連合益田支部	
	松本 恭司	全日通	
事務局長	岩本 辰彦	益田市職労	
幹事	寺戸 一弘	益田市職労	労金部会長
	藤本 二郎	中電ユニオン益田電力所支部	さわやか部会長
	大場 寛文	県職連合益田支部	
	秋吉 真司	島根中井工業労組	
	松崎 稔	J P 労組	
	松本 恭司	全日通	
	島根 博隆	労金益田支店	
	林 正浩	全労済西部支所	
会計監査	高橋 こなみ	ダイワボウ労組益田支部	
	川西 由里	県職連合益田支部	

(敬称略)

邑智地区労福協第32回総会

2009年5月28日(木) 16:00

2009年度役員体制



役職	氏名	出身単組	備考
会長	原 拓矢	邑南町職	
副会長	伊藤 千恵	川本町職	さわやか部会長
	山下 剛	県職労邑智	労務部会長
事務局長	大島 正道	県職労邑智	
事務局次長	福島 貴志	美郷町職	労金部会長
幹事	河野 靖	邑南町職	
	山崎 史郎	邑南町職	
	坂根 智代	邑智病院職	
会計監査	浅原 邦彦	邑智郡事務組合	
	宮崎 弘文	県職労邑智	

(敬称略)

労福協とは…



労働者福祉協議会の略称。この協議会は労働者福祉活動を総合的に推進し、構成団体間における福祉活動の連絡調整を図るとともに、関係事業団体の育成と強化、並びに労働者福祉全般について啓発、教育、宣伝活動を行い、労働者福祉の推進を図ることを目的に活動する任意団体です。